

## 第3学年 国語科学習指導案

児童 男子6名 女子29名 計35名  
指導者 平 明 枝

- 1 単元名 進んで話し合い、発表しよう 教材名 「分類」ということ
- 2 単元について

### ■指導事項(新学習指導要領)■

- 関心のあることなどから話題を決め、必要な事柄について調べ、要点をメモすること。  
＜話すこと・聞くことーア＞
- 相手を見たり、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意したりして話すこと。  
＜話すこと・聞くことーウ＞
- 話の中心に気を付けて聞き、質問をしたり感想を述べたりすること  
＜話すこと・聞くことーエ＞

#### (1) 児童の実態

児童は2年生までに、事柄の順序を考えながら身近な話題に興味をもって、話したり聞いたりする活動を行ってきた。さらに、3年生になり、「道案内をしよう」では、事柄を順序立てて分かりやすく話すことの必要性を学んできた。

日常生活においては、朝の会のスピーチや感想発表などで自分の考えを発表する機会を設けている。その際、話の中心を考え、始め、中、終わりの構成を意識させながら発表させている。また、発表の際は相手に伝わるように話すことが大事であることを指導し、徐々に相手を意識した発表ができるようになってきているが、十分とは言えない。

#### (2) 教材について

本教材『「分類」ということ』は、大きく3つの学習からなる。まず、猫の絵が描かれた挿絵を見て、猫をどのように分類したのかを話し合う活動である。「分類」という活動を通してお互いの観点が違うことに気づき、考えを尊重し合いながら話し合い活動することをねらいとしている。次に、分類に関わって調べる課題を決め、調べる活動である。教材の中では、調べ方の一つとしてインタビューを取り上げている。インタビューをするに当たっては敬語などの言葉遣いやマナーなどの大切さに気づかせたい。また、情報を収集した後は、発表に向けて必要な事柄を選択・整理しながらまとめることをねらいとしている。最後に、発表会に向けての活動では、調べたことがよく分かるように事柄を整理し、筋道を立てて、資料などを工夫しながら発表することをねらいとしている。

#### (3) 指導にあたって

みとおす(導入)の段階では、自分なりの観点を決めて、猫を2～3種類のグループに分類しながら「分類」の仕方を具体的につかませる。また、自分の「分類」の観点と友達の観点との共通点や相違点を考えさせながら話し合いをさせ、これから学校や身の回りの「分類」について調べていく意欲をもたせる。

ふかめる(展開)の段階では、グループで学校内の「分類」について調べ、まとめる。調べるときのインタビューの仕方、分かりやすいまとめ方、聞きやすい発表の仕方について学習していく。最後にはグループでまとめたことを、他のグループの児童と小グループを編成し、発表会を行う。

まとめる(終末)の段階では、展開で学習した調べ方、まとめ方、発表の仕方の言語活動を生かし、児童それぞれで身の回りの「分類」について調べいく。繰り返し学習することで、力を積み上げていきたい。最後には、学級で「分類」報告会を開き、ビデオ撮影をして発表のまとめをする。

#### (4) 研究との関連

本単元では、「交流を通じた言語活動」として、「お互いの『分類』について共通点や相違点を考え交流する」「『分類』についてまとめ、筋道を立て発表できたかをお互いに交流する」場を設定する。特に、展開段階において、学校内の「分類」についてグループで交流し合いながらまとめたものを4人程度の少人数のグループで発表する。その際、話す事柄を整理し、メモをもとに筋道を立てて発表できているか、相手を見て分かりやすく発表できているか、について交流する。終末の段階では、児童それぞれで調べた「分類」について、聞き手が分かりやすいように、事柄を整理し、筋道を立てて発表できているかについて交流する。

本単元で身につけさせたい言語能力 ■話すこと・聞くこと(話すこと)  
○理由や事例を挙げながら筋道立てて話す力

### 3 単元の見目標

「分類」や、その観念の違いに興味を持ち、身の回りの事柄について調べ、発表して友達と交流する。

### 4 単元の評価規準

国語への関心・意欲・態度	話す・聞く能力	言語についての知識・理解・技能
・分類に興味を持ち、分類されているものを進んで調べようとしている。	・「分類」について、互いの考えを比べながら進んで話し合う。 ・調べた内容が分かりやすく伝わるように、筋道を立てて、丁寧な言葉遣いで話す。	・相手やその場の状況に応じて丁寧な言葉で話す。

### 5 学習指導計画及び評価規準 (全15時間)

段階	主な学習活動	評価規準	交流を通じた言語活動
一次 (導入)	<p>「分類」に興味を持ち、実際に分類して話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・猫の挿絵を見ていくつかの特徴に気づき2つまたは3つのグループに分ける。①</li> <li>・「話し合いで大切なこと」を学習し、猫の分け方について話し合い、まとめる。①</li> <li>・グループでまとめたことを発表し、話し合い活動を振り返る。①</li> <li>・資料「分類」を読み、いろいろな分類の仕方があることを知る。①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「分類」に興味を持ち、進んで分類しようとしている。</li> <li>・友達の考えとの共通点や相違点について考えながら聞いたり発表したりしている。</li> <li>・共通点や相違点を考えながら他のグループの考えを聞いている。</li> <li>・「分類」について大事なことを知り、「分類」とはどんなことかが分かっている。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>猫の「分類」の観点について、友達との共通点や相違点を交流する。</p> </div>
二次 (展開)	<p>学校の中にある、「分類」についてグループで調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の中にある「分類」について調べるために、インタビューの仕方を知り、計画を立てる。①</li> <li>・学校内で調べたり、インタビューをしたりして、発表の材料を集める。①</li> <li>・観点を決めて調べたことをまとめる。①</li> <li>・発表内容の組み立てを考えて発表メモを作る。</li> <li>・分かりやすい発表の仕方を知る。①</li> <li>・違うグループの友達に調べたことを知らせる、発表会をする。(本時) ①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・調べるためにインタビューの仕方を知り、学校内の「分類」について調べる計画を立てている。</li> <li>・発表する材料を進んで探そうとしている。</li> <li>・調べたことを観点に沿ってまとめている。</li> <li>・話す事柄を整理し、筋道をたてて、発表メモを作ろうとしている。</li> <li>・発表メモを見ながら筋道を立てて調べたことを分かりやすく発表している。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>学校内の「分類」について、発表メモをもとに筋道を立てて、分かりやすく発表できているか、よいところや直すところを交流する。</p> </div>
三次 (終末)	<p>身の回りにある「分類」について個人で調べる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町や家で分類されているものを探し、調べる計画を立てる。①</li> <li>・身の回りの「分類」について調べたり、インタビューをしたりして、発表の材料を集める。①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りの「分類」について調べる計画を立てている。</li> <li>・身の回りの「分類」について発表する材料を進んで探そうとしている。</li> </ul>	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>調べたことをまとめる。①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>調べたことを観点に沿ってまとめている。</li> </ul>	身の回りの「分類」について、発表メモをもとに筋道を立てて発表しているか、よいところや直すところを交流する。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表内容の組み立てを考えて発表メモを作り発表練習をする。①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>話す事柄を整理し、筋道を考えて発表メモを作ろうとしている。</li> </ul>	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>学級の友達に調べたことを知らせる「分類」報告会を開く。①</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表メモを見ながら筋道を立てて、調べたことを分かりやすく発表している。</li> </ul>	

## 6 本時の指導

### (1) 目標

学校の「分類」について調べたことを、聞き手に考えが伝わるように、発表メモをもとに筋道を立てて発表することができる。

### (2) 展開

段階	学習内容と学習活動	指導・支援と評価
みとおす (5)	1 前時の学習を振り返る。 2 本時の学習課題を確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">学校の中にある「分類」について発表会をしよう。</div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>前時には、発表メモを作成し、聞いている人に伝わりやすい発表の仕方を学習したことを想起させ、発表会の見通しを持たせる。</li> </ul>
ふかめる (35)	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">交流を通じた言語活動</div> 3 発表メモを見ながら学校内にある「分類」について発表練習をする。(ペア交流) <ul style="list-style-type: none"> <li>2人で発表の練習をして、交流し合う。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <b>■審査するところ■</b>  <input type="radio"/> 相手を見て話す。  <input type="radio"/> 間を取りながら話す。         </div> 4 発表の仕方がよかった児童を紹介する。 5 グループで交代しながら、学校内にある「分類」について発表会をする。(グループ交流) <ul style="list-style-type: none"> <li>4人グループになり発表会をする。</li> <li>1人の発表が終わったらカードに評価を記入しアドバイスする。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 2px; margin: 5px 0;"> <b>■審査するところ■</b>  <input type="radio"/> 相手を見て話す。  <input type="radio"/> 間を取りながら話す。  <input type="radio"/> 発表メモをもとに、筋道を立てて話す。         </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>発表の時、気をつけることを確認してから発表させる。</li> <li>聞いている児童に、発表の仕方がよかったか観点に沿って評価させる。</li> <li>発表の仕方がよかった児童をモデルとして見せ、よさを考えさせる。</li> <li>発表の意欲を持たせるために、ペアグループと別のグループで発表会をさせる。</li> <li>ペア交流の時よりも、よい発表になるように気をつけることを確認させる。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin: 5px 0;">           〈評〉発表メモを見ながら、調べたことを筋道を立てて、発表している。         </div>
まとめる (5)	5 学習を振り返る。 <ul style="list-style-type: none"> <li>本時の学習を振り返って、感想を発表する。</li> </ul> 6 次時の学習について確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>今日の発表会で、できるようになったことを書かせ、発表させる。</li> <li>次時からは、身の回りの分類について調べていくことを知らせる。</li> </ul>

(3) 交流場面の設定

項目	内容
場面・形態	ペア交流 → グループ交流（4人：特別グループ） グループで調べた「分類」について発表する。 友達の発表を聞き、アドバイスする。
ねらい	相手を見て話す速さに気をつけ、筋道を立て、発表する方法を身につけさせる。
留意点	聞く人は、発表者を見て観点を評価しながら聞くようにする。
教師の動き	全体に広げたい発表の仕方をチェックする。 机間指導をし、交流がスムーズに行われるように支援する。

(4) 本時の具体的な評価

A 十分に満足できる	B おおむね満足できる	努力を要する場合の手だて
聞き手に自分の考えが分かるように、相手を見て、話す速さに気をつけながら、発表メモをもとに筋道を立てて、発表している。	聞き手に自分の考えが分かるように、発表メモをもとに、筋道を立てて、発表している。	発表メモの組み立てをもう一度確認して、発表させる。